

福島県相双地域における基本計画の概要

計画のポイント

- ・復興へ向けた新たな人づくりと地域づくりを進めるとともに、受け継がれたものづくりの心と次世代を担う高度な技術・人材を生かした産業の集積を活用し、地域経済牽引事業の促進を図る。
- ・福島イノベーション・コースト構想の具体化を踏まえながら、将来を見据えた先導的施策に産学官が連携して取り組み、地域の強みを創出する。
- ・医療関連産業分野において、再生エネルギー・水素関連産業やロボット関連産業の技術を活用し、地域経済牽引事業の促進を図る。

促進区域

福島県相双地域（相馬市、南相馬市、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯館村）

経済的効果の目標

1件あたり約0.4億円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を8件程度創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.3倍の波及効果を与え、促進区域で約4.1億円の付加価値を創出する。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～④のいずれか）】

- | | |
|--|---------------|
| ①【地域の特性】福島県相双地域の航空宇宙産業の産業集積 | 【活用戦略】成長ものづくり |
| ②【地域の特性】福島県相双地域の再生エネルギー・水素・環境・リサイクル関連産業やロボット関連産業等のインフラ | 【活用戦略】成長ものづくり |
| ③【地域の特性】相双地域のふくしまロボット産業推進協議会の知見 | 【活用戦略】第4次産業革命 |
| ④【地域の特性】相双地域の再生エネルギー・水素関連産業やロボット関連産業の技術 | 【活用戦略】医療関連産業 |

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：3,626万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 雇用者数：3%増加
- 売上げ：1%増加
- 雇用者給与等支給額：1%増加

制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税、固定資産税の減免措置を創設
- ・地方創生関係施策を予定（航空宇宙産業の事業環境整備や新規参入企業育成等）
- ・情報発信の充実 ・事業者からの事業環境整備の提案への対応

地域経済牽引支援機関

株式会社ゆめサポート南相馬、福島県立テクノアカデミー浜、福島県ハイテクプラザ及び同福島技術支援センター

《促進区域図》



《福島ロボットテストフィールド（パース図）》



計画期間

計画同意の日（平成29年9月29日）から令和4年度末日まで